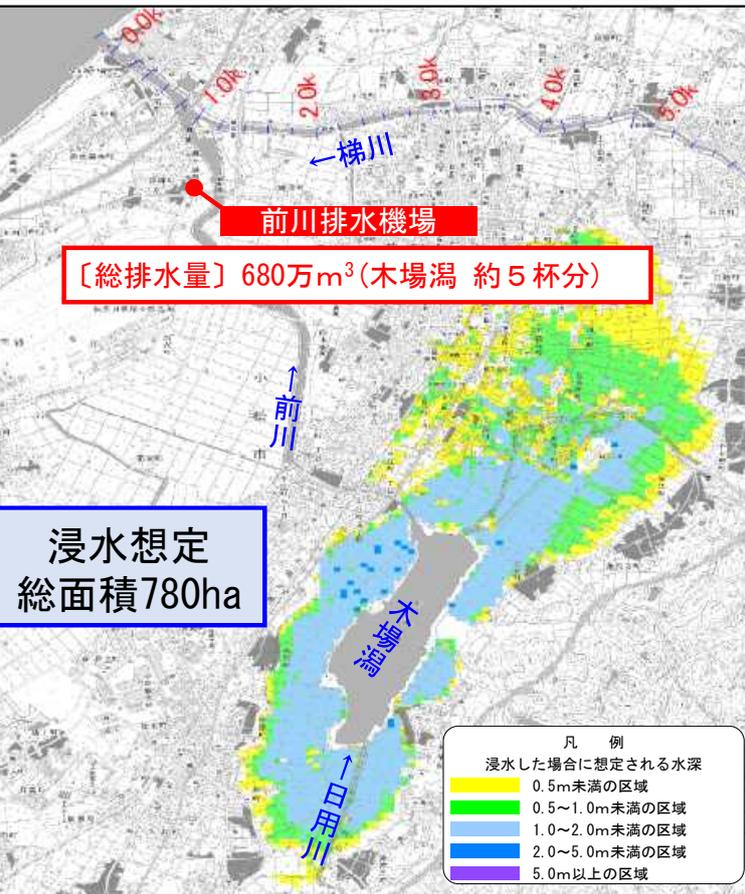


- 前川排水機場は、前川の洪水を梯川へ排水し、低平地である木場潟周辺の洪水被害を軽減するため設置され、今年で稼働開始から20年を迎える施設です。
- 平成25年7月出水では、前川排水機場の働きにより浸水被害を防ぐなどの効果を発揮してきています。

前川排水機場 (30m³/s 暫定運用: 平成8年度, 62m³/s 本格運用: 平成12年度)



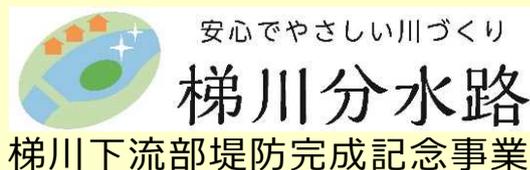
前川排水機場が無かった場合に想定される浸水被害(平成25年7月出水)



- 平成25年7月出水では、梯川の水位上昇により前川ならびに木場潟の自然排水が困難となったことから、前川排水機場(最大能力62m³/s)の運転を実施
- 総排水量は約680万m³であり、木場潟5杯分の水の入れ替えしたことに相当。もし前川排水機場が無かった場合には、木場潟周辺一帯で約780haの浸水被害が発生していたと想定



アニバーサリープロジェクト 前川排水機場 稼働開始20周年 記念講演会



～ 前川排水機場20年の歩み～

「災害の備えについて
～企業の防災対策BCP（事業継続計画）～」

コマツ粟津工場総務部長 伊藤 祐一 氏

※本講演会は、CPD証明書またはCPDS証明書が発行されます。



平成28年6月18日 **土**

10:00～12:00 〈受付9:30～〉

ルートイングランティア小松
エアポート

2階「鏡花の間」 〒923-0004
石川県小松市長崎町4-116-1

200名 入場無料

- ・ご希望の方は、どなたでもご参加いただけます。
 - ・当日のご参加も可能です。
- なお、参加者多数の場合、入場を制限させていただくことがあります。

■イベント

平成28年6月11日(土) 9時～12時
前川排水機場見学会

■主催：国土交通省
北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

■後援 / 石川県、小松市、（一社）北陸地域づくり協会、（一社）石川県建設業協会、
（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部、（一社）石川県建設コンサルタント協会、
（一社）石川県測量設計業協会、（一社）石川県地質調査業協会

前川排水機場稼働開始から20年

一級河川梯川の前川合流点では、洪水時の逆流防止や平常時の塩水遡上防止、かんがい取水のために梯川逆水門が設置されるとともに、前川の洪水を梯川へ排水し、低平地である木場潟周辺の洪水被害を軽減するため「前川排水機場」が設置されました。

前川排水機場は、平成2年に建設され、平成8年に暫定運用を開始して、平成12年に完成しています。平成28年は暫定運用より20年の節目を迎えることから、これを記念し、前川排水機場の役割や効果を地域の皆様にご理解いただくとともに、防災意識の高揚を図ることを目的として講演会を開催します。



親子釣り体験



レガッタ大会



前川排水機場見学

プログラム

1. 開 会

2. 来賓挨拶

3. 事業説明

4. 講 演

「災害の備えについて

～企業の防災対策BCP（事業継続計画）～

コマツ粟津工場総務部長 伊藤 祐一 氏

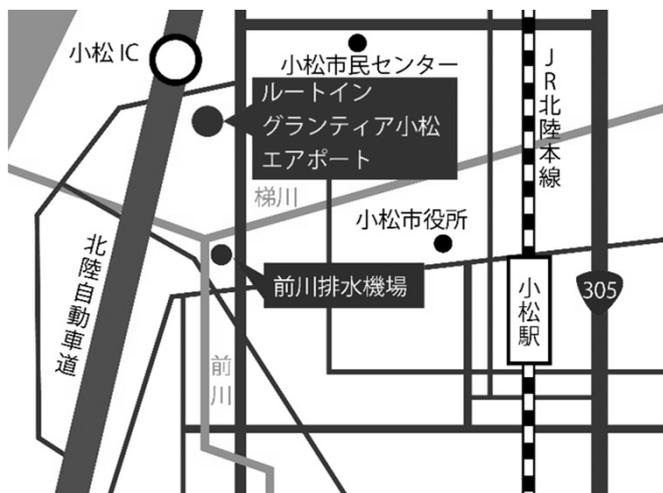
5. 閉 会

講演会会場のご案内

ルートイングランティア小松エアポート

石川県小松市長崎町4-116-1

TEL:050-5847-7505 FAX:0761-23-7010



前川排水機場の足跡

1996 (平成8年3月) 第1期工事 (基礎工、上屋の建設、ポンプ2台・排水量30m³/s)

2000 (平成12年4月) 第2期工事 (ポンプ2台増設・排水量62m³/s)

2013 (平成25年7月) 平成25年7月出水では、木場潟5杯分 (総排水量約680万m³) の水を排水した結果、木場潟周辺一帯で約780haの浸水被害を減少させた

2014 (平成26年7月) 梯川逆水門耐震補強工事